

北薩の輝き

良質な教育環境づくりを推進する北薩の教育

ささやかな愉しみ

指導課長 堀口俊雄

ゆっくり、夕飯をいただくときは、グラスを3個用意する。これまで味わったことのない銘柄の焼酎を3本並べ、飲み比べる。こうすると、それぞれの香味がよく分かり、造り手の想いや原料へのこだわりが伝わってくるような気がする。

また、あるときは同じ銘柄をお湯割り、ロック、そのままの3種類で飲み比べる。同じ瓶から注いだ糖質「0」の焼酎ではあるが、ロックは焼き芋のように甘く、湯割りで飲むと五臓六腑に染み渡るような感覚におそわれるようなこともある。実に奥が深く、おもしろい。

原料となる芋や米にこだわったり、また農業自体も見つめ直したりして、その年々の自然の影響をありのままに受け入れながら、焼酎造りを進めておられる蔵元がある。原料の栽培、処理、醸造、蒸留、熟成などの各工程で、じっくりとそれぞれに手間を掛けることによって、その年ならではの香味が生まれるらしい。

伝統的な製法を大切にしながらも、常に新しいことに挑戦しておられる蔵元もある。例えば、日本酒の酒蔵や海外（フランスやオーストリアのワイン、イギリスのスコッチウイスキーなど）の造り手を訪問し、酒造りについてのこだわりを学んでおられる蔵元もある。私が以前、勤務した学校の近くにある黒糖焼酎会社も、島内産の原料にこだわり、おかぼ（陸稻）や黒糖のオーガニック栽培について研究し、実際に農業を改善したり、海外への販路拡大についての具体的な戦略を練っておられたりした。

このような話を見聞きすると、森信三先生の「教育とは、流水に文字を書くような儂い業である。だが、それを厳壁に刻むような真剣さで取り組まねばならぬ。」という言葉が浮かんでくる。

私たち教師も、学び続けなければならない。「不易と流行」を押さえつつ、時代を切り拓いていく子供たちに質の高い教育を行うために。

主体的・対話的で深い学び

〔さつま町立盈進小学校〕

本校は、平成29・30年度地区の研究指定を受け、国語科において「協働的な学び」を生かした「記述力の育成」を図ってきました。また、「学びの組織活性化」推進プロジェクトの実践校として教職員の授業力向上を目指した研修体制の改善を行っています。

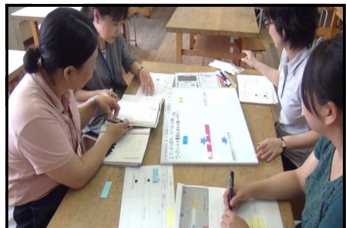
「記述力の育成」



課題解決的な単元構成、言語活動、協働的な学び、及び書く活動等を意図的に導入しました。そのことで、学習の意欲が高まり、自分の考えを深めたり広げたりする姿が見られ、記述力の育成につながりました。

「主体的・協働的に学習を進めながら自らの思いや考えを書いて表現できる児童」の育成を目指して、「課題設定の工夫」「協働的な学び」「振り返りの設定」等を視点に研究に取り組んできました。今後、国語科のみならず、全教科で児童の「記述力」を高めていくとともに、教職員の授業力の更なる向上を目指していきます。

「校内研修体制の改善」



「相互授業参観」と授業改善について語る「座談会」を実施したことで、同僚性が高まるとともに、授業改善サイクルが確立し、授業力が向上しました。また、そのことによって児童の学力向上につながりました。

【教育事務所から】

盈進小学校は、校内研究体制を工夫し、教職員の授業力向上に積極的に取り組んでいます。また、児童の記述力を高める具体策を共通実践し成果をあげています。



北薩地区オープンサポート教科フォーラム

令和元年11月15日（金）

小学校、中学校等の国語科、算数・数学科、外国語科の3教科で実施し、112人が参加して開催されました。当日は、コアティチャー等30人が教科ごとに分かれ、学力アップ推進会議（6～11月実施）と検証授業の成果等を踏まえた発表を行いました。また、新たに示した「討議の視点」を基に、発表者と参加者の活発な討議が行われました。

参加者からは、「Webシステムや学びの羅針盤を活用した授業の在り方や他校種との系統性等を学べた」などの感想が多くありました。

また、山本義務教育課長からは、「通過率の低い問題を分析し、授業改善等を行い、さらに、その問題を再実施し成果を数字として表していた。昨年度よりもレベルの上がったフォーラムであった。」等の講評をいただきました。授業改善と向き合うフォーラムになりました。



長島町立川床中学校

令和元年9月27日(金)

生徒の発達の段階に応じた情報モラルの在り方

情報モラル教育の指導内容の精選と年間指導計画の作成・見直しを進めながら、学校・家庭・地域が一体となった取組を実践してきました。特に、「川床ぶろぐ」や学校便りで家庭や地域に継続的に啓発・発信したことで、「家庭のルールづくり」は100%（研究前86%）、「フィルタリングの設定率」は97%（研究前75%）に向上しました。



【道徳科の授業の様子】

薩摩川内市立副田小学校

令和元年10月30日(水)

「伝え合う力」を高め、「わかる・できる」を実感できる授業の創造 ～英語科(英語活動)・国語科の実践を通して～

「ペア・グループ学習」において、話し手と聞き手が互いの考えを理解し合えるように、付箋に質問と答えが呼応するように書かせる手立ては、とても参考になります。この取組は、問い返しを意識させた伝え合いとなり、思考の跡を視覚化することで、相手意識を大切に話合い活動へつながっています。



【自分の考えを記述の様子】

阿久根市立折多小学校

令和元年11月12日(火)

主体的に学び合い、コミュニケーションの資質・能力を育成する外国語教育の在り方 ～系統的な英語力育成の実践を通じて～

「カンパセーションマップ」や「振り返りカード」の活用など、全学年での共通した取組が、児童の主体的・対話的なアウトプットにつながっています。また、全職員が英語の授業ができる姿をめざして行った「模擬授業体験」は、教師自身の指導力や研修意欲の向上につながりました。



【カンパセーションマップの活用】

阿久根市立鶴川内中学校

令和元年11月27日(水)

自ら学び高め合い、支え合う生徒の育成 ～人権尊重に基づき、自己肯定感を高める学校・学級づくり～

「自他共に認め支え合い、高め合う生徒の姿」を10の具体的な姿に分け、その具体的な姿を意識して人権教育に取り組んでいます。授業や学校行事を通して、生徒一人一人が、自己や他者を肯定する姿、助け合う姿、主体的に学ぶ姿が多く見られるようになり、学校全体で人権を尊重する雰囲気が醸成されています。



【グループ全員でのリズム演奏】

〔12月は不祥事防止強化月間です!〕

年末年始を迎え、慌ただしさが増してくる時期となりました。教職員として冷静に、自らを律することに心掛けてください。

- 飲酒運転の根絶、交通事故等の防止
- 体罰の禁止
- わいせつ行為の根絶
- ハラスメントの防止
- 個人情報の厳正な管理
- 会計事務の適正化と金品・施設の管理



〔運転中のスマホ等利用の罰則強化(令和元年12月1日より)〕

携帯電話使用等（保持）

…通話(保持)、画像注視(保持)する行為

改正前
罰則：5万円以下の罰金
反則金：普通車 6,000円
点数：1点

改正後
罰則：6月以下の懲役 又は10万円以下の罰金
反則金：普通車 18,000円
点数：3点

携帯電話使用等（交通の危険）

…通話(保持)、画像注視(保持・非保持)することによって交通の危険を生じさせる行為

改正前
罰則：3月以下の懲役 又は5万円以下の罰金
反則金：普通車 9,000円
点数：2点

改正後
罰則：1年以下の懲役 又は30万円以下の罰金
反則金：すべて 罰則の対象
点数：6点(免停)

良質な教育環境づくり へのアドバイス②

1月15（水）・16日（木）、鹿児島学習定着度調査が実施されます。

出題傾向に慣れるための過去問等を計画的、意図的、継続的に実施すること、何よりも問題が解けるための授業改善に取り組むことを組織として再認識し、児童生徒一人一人に確かな学力が身に付くよう取組の充実を図りましょう。

編集後記

今年度研究公開を開催した4校の取組を掲載しました。どの学校の研究も、児童生徒の実態に即した充実した取組がなされており、生き生きとした授業が展開されていました。各学校の授業を参観することで自分自身の課題解決にもつながります。今後も、研究公開への積極的な参加をお願いします。